

2 地域の概況

- 2-1 土地利用等
- 2-2 交通(モビリティ)の現況
- 2-3 まちの賑わいの現況
- 2-4 情報の現況
- 2-5 その他の現況

(1) 主要な立地施設

- 南大沢地区は、駅前地区に商業施設や生活利便施設、都立大学等が立地しており、駅周辺には、道路や公園等が計画的に整備されている。

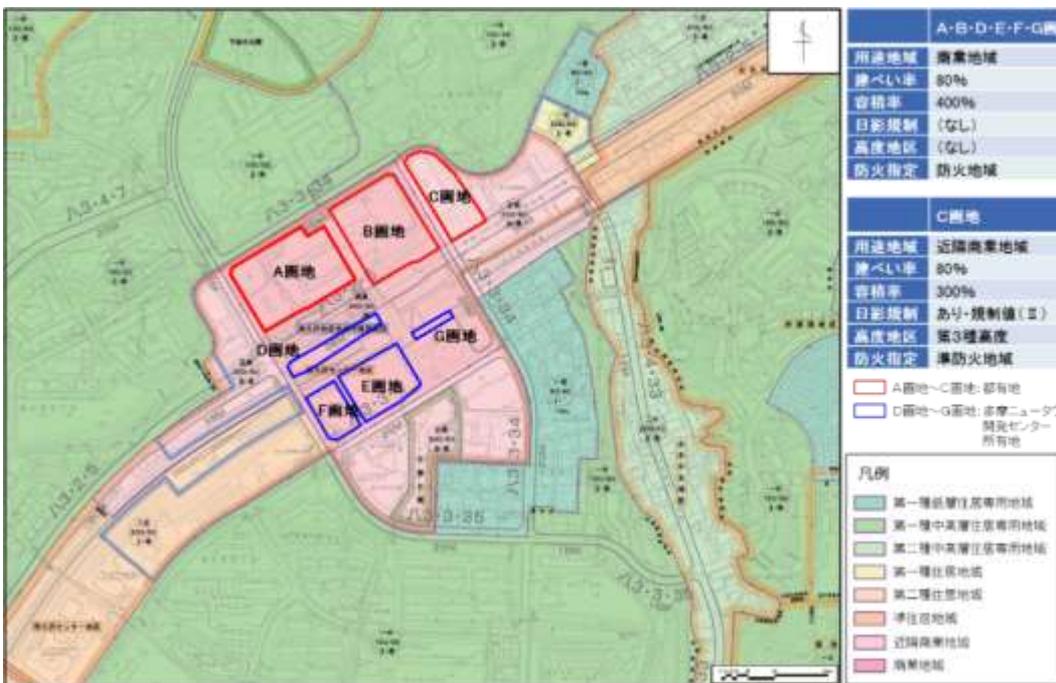


※出典) 南大沢周辺地区まちづくり方針策定等検討委員会「南大沢周辺地区まちづくり方針策定等検討委員会(第1回)」(2019.11.15)を基に作成

(2) 都市計画

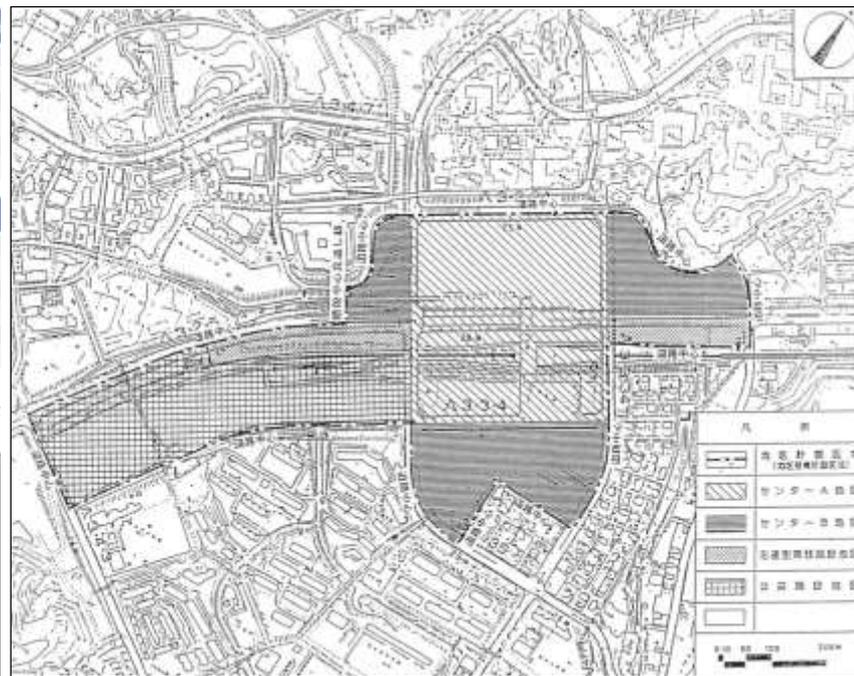
- 土地利用は、駅を中心に「商業・近隣商業地域」（建ぺい率80%、容積率300・400%）となっている。また、駅の北東・南西方向が「住居地域」、その周辺が「住居専用地域」となっている。
- 駅周辺は、地区計画があり、計画の目標、土地利用方針、施設・建築物等の整備方針のほか、用途や最低敷地制限、周辺景観との調和などが位置付けられている。

■土地利用状況（用途地域）



出典) 南大沢周辺地区まちづくり方針策定等検討委員会
 「南大沢周辺地区まちづくり方針策定等検討委員会(第1回)」(2019.11.15)

■地区計画（南大沢センター地区）



- [**センターA地区**] : 生活拠点機能及び業務機能の集積
 建築物の敷地面積の最低限度：1,000㎡、建築物等の高さの最低限度8m
- [**センターB地区**] : センター機能の補完、官公庁施設等の立地
 建築物の敷地面積の最低限度：1,000㎡
- [**沿道型業務施設地区**] : 生活関連の商業、業務サービス施設等の立地
 建築物の敷地面積の最低限度：300㎡
- [**公益施設地区**] : 周辺住宅地の環境に配慮した公益・業務・商業施設等の導入
 建築物の敷地面積の最低限度：1,000㎡

出典) 八王子市HP「八王子市の地区計画区域」(2019.12)

(3) 公共施設

- 公共施設は、南大沢駅南部に市民センターや事務所等の「複合施設」が、周辺には「小・中学校」をはじめとする様々な施設が立地している。
- 公園・緑地は、駅南側に位置する「中郷公園」のほか、周辺に上柚木公園、富士見台公園、大平公園、長池公園等「地区公園」「近隣公園」「都市緑地」が配置されている。
- 駅周辺に都立大学・ヤマザキ動物看護大学が、駅から3km程度の多摩美術大学等がある。

■ 公共施設の立地



出典) 八王子市「八王子市多摩ニュータウンまちづくり方針」(2019.3)

■ 大学や主要な公園の位置

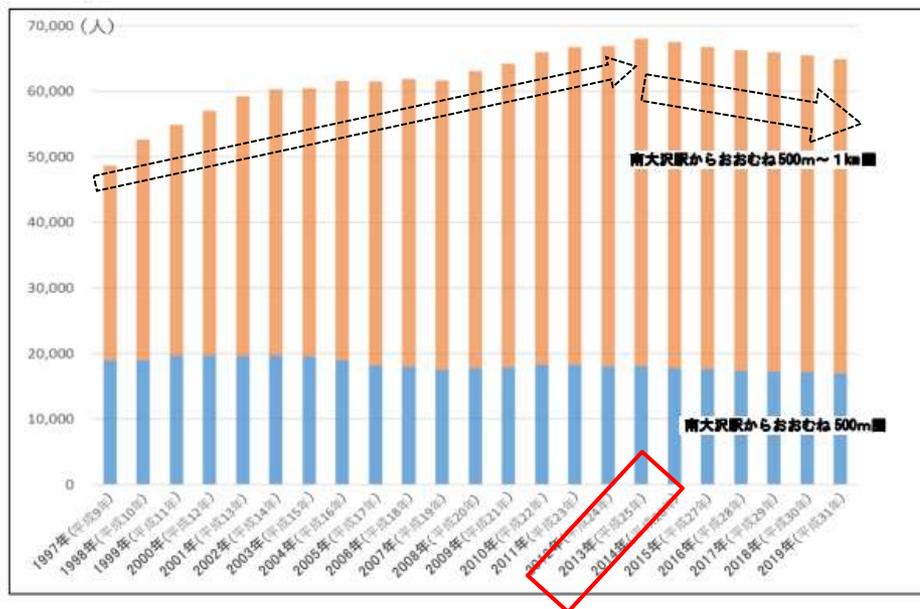


出典) 国土地理院「国土地理院HP 地図・空中写真閲覧サービス」、八王子市「八王子市HP」、東京都公園協会「東京都公園協会HP」を基に作成

(5) 人口と高齢化

- 南大沢駅周辺エリアでは2013年以降、人口が減少するとともに高齢化が進展している。
- 特に駅南西部に位置する南大沢3丁目では高齢化率が35%を超える。

南大沢駅周辺 人口推移



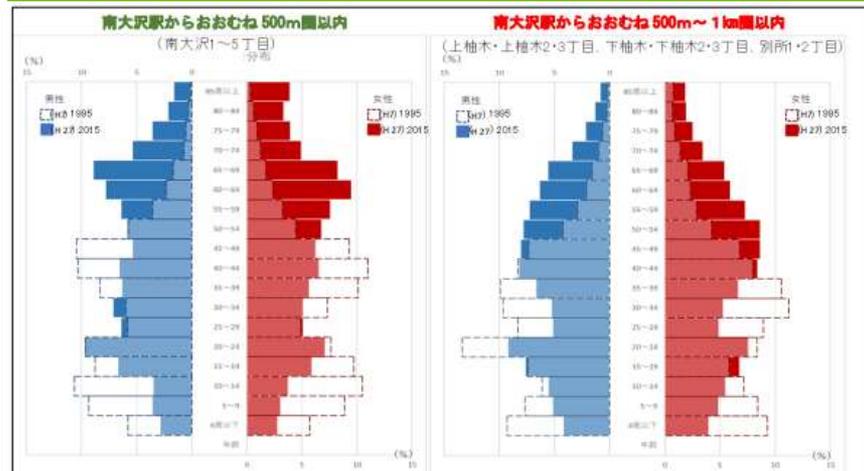
500m圏：南大沢1～5丁目

500m～1K圏：上柚木1～3丁目、下柚木1～3丁目、別所1,2丁目

- ✓ 南大沢駅周辺の人口は1997年以降2019年までの間、概ね増加傾向にあるものの2013年以降は減少している

出典) 東京都「南大沢駅周辺地区まちづくり方針(素案)」(2022.6.3)、
東京都「統計資料(各年度)」を基に作成

南大沢駅周辺 人口の年齢構成及び高齢化率



- ✓ 南大沢駅周辺では高齢化が進行している
- ✓ 高齢化率は特に駅南西部の居住地区が高い数値を示している

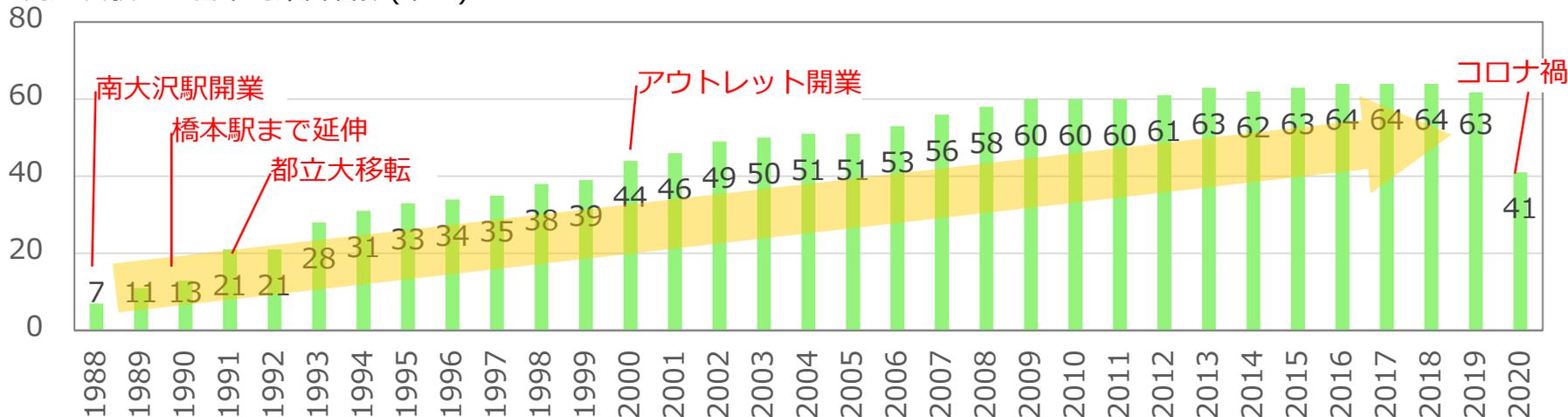
出典) 上：東京都「南大沢駅周辺地区まちづくり方針(素案)」(2021.6.3)、
総務省「国勢調査」を基に作成
下：八王子市「八王子市多摩ニュータウンまちづくり方針」(2019.3)

2-2 交通(モビリティ)の現況

(1) 鉄道利用

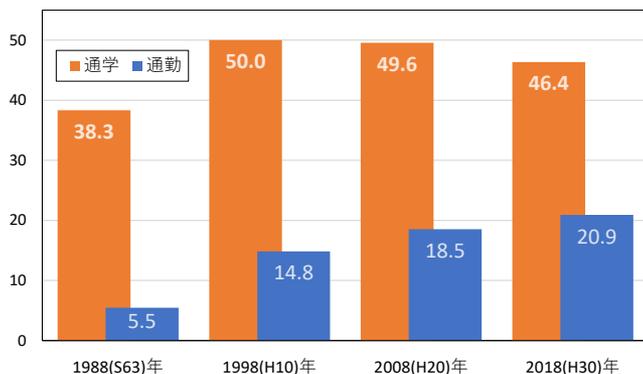
- 南大沢駅の日平均乗降客数は年々増加し、2018年は6.4万人となったが、コロナ禍の影響で2020年は減少している。
- 地区への来訪について、通学は2018年46.4千トリップ、通勤利用は年々増加してきており、2018年に20.9千トリップとなっている。
- 南大沢駅内にはリアルタイムの鉄道運行情報が提供されている。

■南大沢駅の日平均乗降客数(千人)



■通勤、通学目的集中トリップ数の推移 (八王子市東部地域)

(千トリップ)



■駅内の情報表示



(2) 駅までの利用交通手段

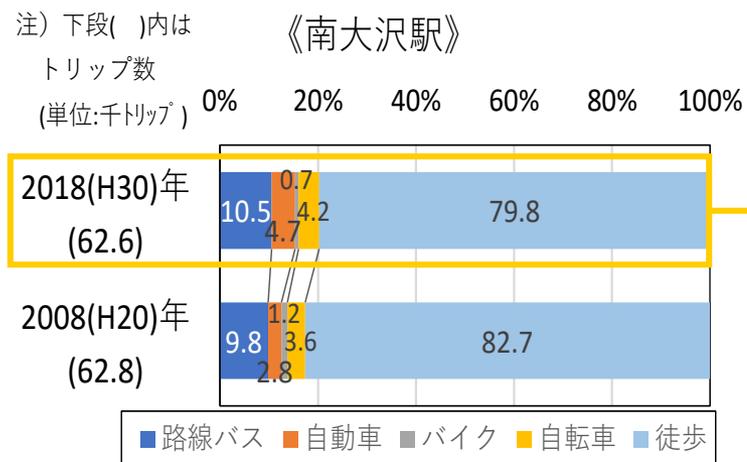
- 八王子市における駅端末交通手段は、バスや自動車が減少する一方、徒歩が増加傾向で7割弱となっている。
- 南大沢駅周辺では、交通手段の概ね8割程度が徒歩で、市全体と比較して高い割合となっている。

八王子市における駅端末交通手段



八王子市ではバスや自動車が減少、徒歩が増加傾向で7割弱となっている。

南大沢駅における駅端末交通手段



南大沢駅周辺では、交通手段の概ね8割程度が徒歩となっている。

(3) 交通機関の乗換

- バス路線は駅北側は朝・日中とも10分未満間隔と高頻度であるが、駅南側は15～30分間隔である。
- バスの案内情報板は交通ターミナル内に整備されているが、リアルタイムの情報案内ではない。

バスルート



駅を発着とする循環路線(駅北側路線)

駅を発着とする循環路線(駅南側路線)

(南大沢駅から発着するバス路線)

路線バス：16系統

空港路線：2系統(成田、羽田)

運行間隔：駅北側は朝・日中とも10分未満間隔と高頻度であるが、駅南側は15～30分間隔である

バス案内状況



バスの案内情報板は交通ターミナル内に整備されているが、リアルタイムの情報案内ではない。

タクシーとの接続状況

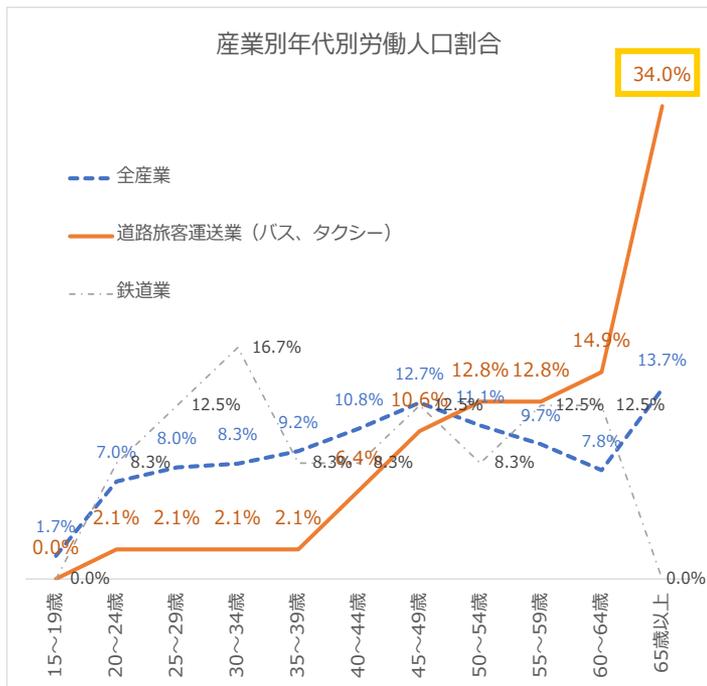


駅前交通ターミナル内にはタクシー乗り場が1か所設置されている。

(4) 地域交通の担い手

- バス・タクシー運転手は年々高齢化が進んでおり、担い手の確保が課題である。
- 八王子市のタクシー輸送人員は減少傾向にある。
- 南大沢のバス輸送人員は横ばいであったがコロナ禍で減少した。

旅客運送業の担い手の年齢構成・推移及び輸送人員の推移

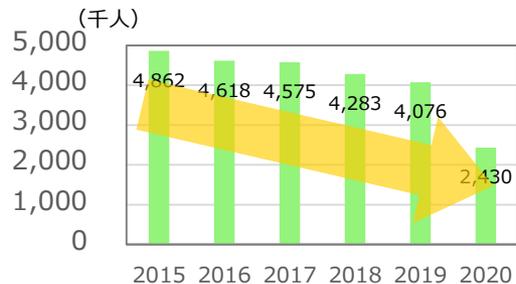


■東京都における産業別平均年齢の推移

	2002年	2017年
タクシー	53.9歳	58.4歳 (+4.5歳)
バス運転手	43.3歳	49.5歳 (+6.2歳)
全産業	39.5歳	42.0歳 (+2.5歳)

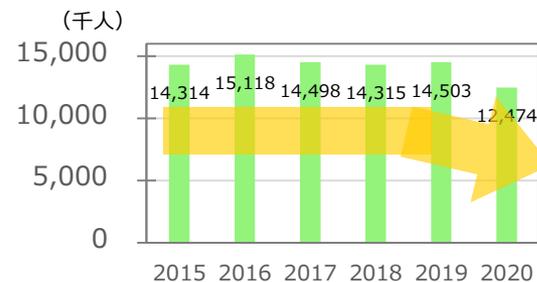
東京都において、旅客運送業（バス、タクシー）は、全産業と比較し平均年齢の上昇傾向あり。

■八王子市のタクシー輸送人員の推移



八王子市のタクシー輸送人員は減少傾向。

■八王子市のバス輸送人員*1の推移



南大沢のバス輸送人員は横ばいであったがコロナ禍で減少。

東京都において、旅客運送業（バス、タクシー）は従業者の約1/3を高齢者（65歳以上）が占めている。

出典) 総務省「労働力調査」(2020.8)

*京王バス南(株)、神奈川中央交通(株)の乗客数

(5) 駅周辺の駐輪場

- ・ 自転車等駐車場は公営で6か所、その他一部の民間施設でも設置され、定期利用を中心に運用されている。
- ・ シェアサイクルは、南大沢駅周辺のほか、八王子市内の主要駅で実証が行われている。

■自転車駐車場



出典) 駅周辺の位置図に(公)自転車駐車場整備センターの自転車駐車場の駐車台数等を追記

■八王子市シェアサイクル実証実験

○目的

回遊性向上による地域や観光の活性化や公共交通の補完、環境負荷低減等

○実施期間

令和2年(2020年)4月1日～令和6年(2024年)3月31日

○実施地域・サイクルポートの設置場所

八王子駅・西八王子駅・高尾駅・八王子みなみ野駅・南大沢駅・堀之内駅 周辺地域

※南大沢駅・堀之内駅周辺は、本協議会で実証実験を実施

○利用料金

利用開始30分130円、延長100円/15分、1,800円/12時間

○備考

シェアサイクル実証実験の実施に関し、八王子市と実証事業者が協定を締結し実施

出典) 八王子市「八王子市都市計画部」を基に作成

(6) 歩行者ネットワーク

- ・ 駅周辺は高低差のある丘陵地となっており、徒歩や自転車での移動は、高齢者や身障者等にとって負担が大きい状況となっている。
- ・ 住宅団地から地区内幹線道路沿いのバス停まで、階段やスロープを経由した高低差を伴う移動区間もみられる。
- ・ 駅周辺の歩行者ネットワークは、施設内を移動する経路も存在する。

■南大沢駅周辺の概況と歩行者ネットワーク



■南大沢駅付近の高低差の状況



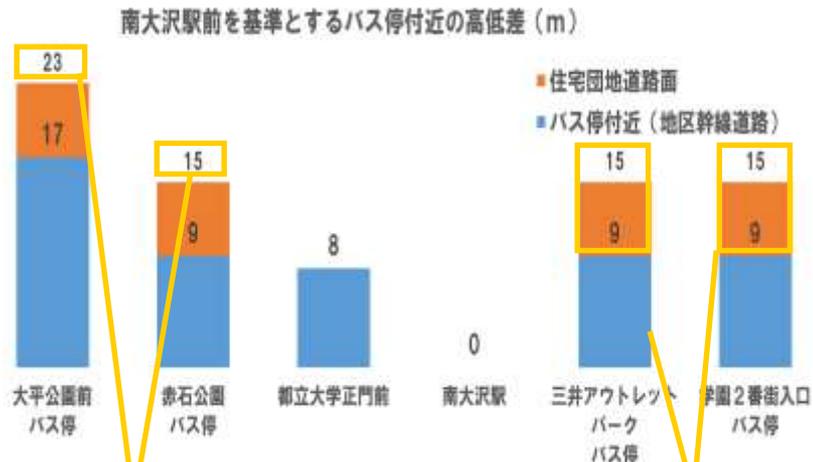
■歩車分離道路の状況



(7) 地区の交通特性

- 南大沢駅前からバス停まで道路面に対して10～20メートルの高低差が生じている。
- 住宅エリアから南大沢駅までの移動の平均所要時間は約10分以上となっている。

南大沢駅からの高低差



出典) GoogleEarth「標高データ」を基に作成

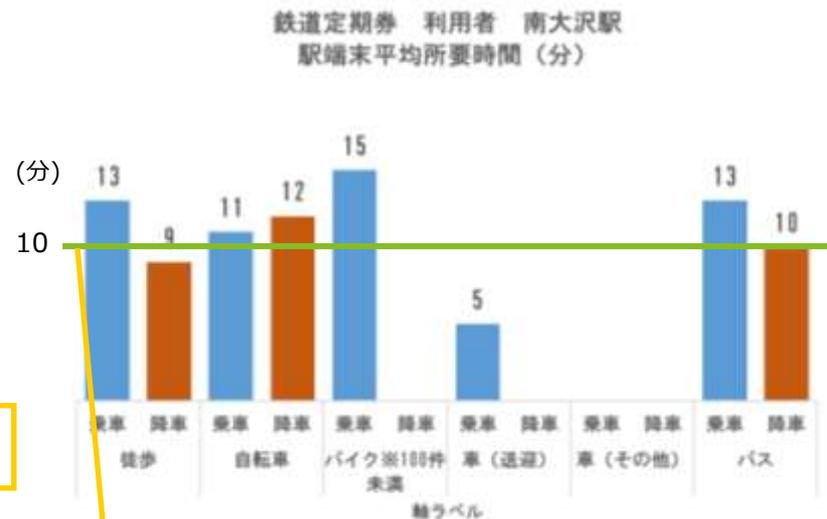
南大沢駅からの高低差は十数メートル～二十数メートル

バス停から団地付近まで約6mの高低差



出典) GoogleEarth「標高データ」を基に作成

鉄道利用者 (定期券利用者) 平均所要時間 【南大沢駅】



南大沢駅までは到着まで約10分以上

出典) 国土交通省「平成27年大都市交通センサス」(2015)

2-3 まちの賑わいの現況

(1) 駅周辺の商業施設

- 南大沢駅前地区には、駅前に商圈が集中している。三井アウトレットパーク多摩南大沢やイトーヨーカドー南大沢店等の多数の商業店舗が立地し、コンパクトな空間に駅前商業集積を形成している。
- 一部のビルには空き店舗スペースもみられる。
- 休日等においては、来客駐車場の入庫待ちが発生する場合もある。

■ 商業施設の立地



- 駅北側には、エリア随一の規模を誇る三井アウトレットパーク多摩南大沢（延床面積28,700㎡、店舗数118）が立地しており、広域から集客している。
- ガレリア・ユギには、イトーヨーカドー南大沢店が入居し（その他にもノジマ南大沢店等入居）、周辺地域の日常買い物を支えている。
- その他にも、南大沢駅前には、fab南大沢（TOHOシネマズ等入居）、パオレ南大沢、フレンテ南大沢（新・旧館）、サザンウインズ南大沢、フォレストモール南大沢等、多彩な商業・娯楽、飲食施設等が立地している。
- 一部のビルには空き店舗スペースもみられる。
- 各施設・ビルに駐車場が整備されている。

出典) 多摩ニュータウン開発センター「南大沢グルメマップ」(2023)、各施設ホームページ情報、Navitime等を基に作成

(2) 駅周辺の駐車場

- 駅周辺では10か所、約2,800台規模の駐車場が整備され、このうち1日最大料金を導入しているのは、4駐車場となっている。

■ 駅周辺主要駐車場

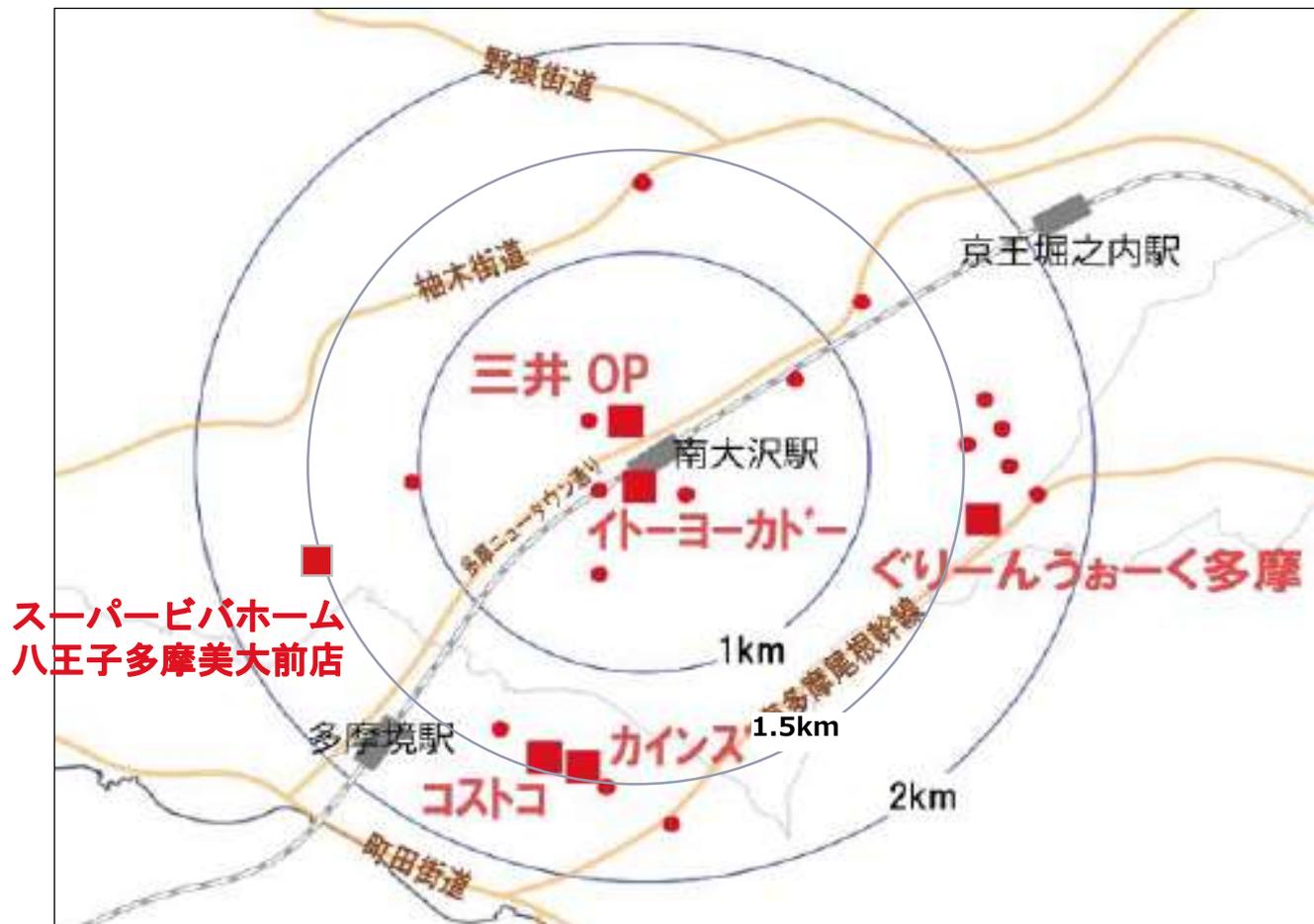


出典) 多摩ニュータウン開発センター「南大沢グルメマップ」(2023)、各施設ホームページ情報、Navitime等を基に作成

(3) 近隣の商業施設

- 南大沢駅周辺の2 km圏内にも商業店舗が複数立地しており、特に南部の幹線道路北側には大型の商業施設がみられる。

■ 駅周辺の商業施設



出典) 週刊東洋経済「全国大型小売店総覧2019」(2019)を基に作成

(4) その他集客施設 (公園・緑地等)

- 南大沢駅から徒歩圏内となるエリアに、レクリエーション機能を持つ公園・緑地が分布している。

八王子市ウォーキングマップコース



出典) 八王子市「八王子市HP ウォーキングマップ」

主要な公園の位置

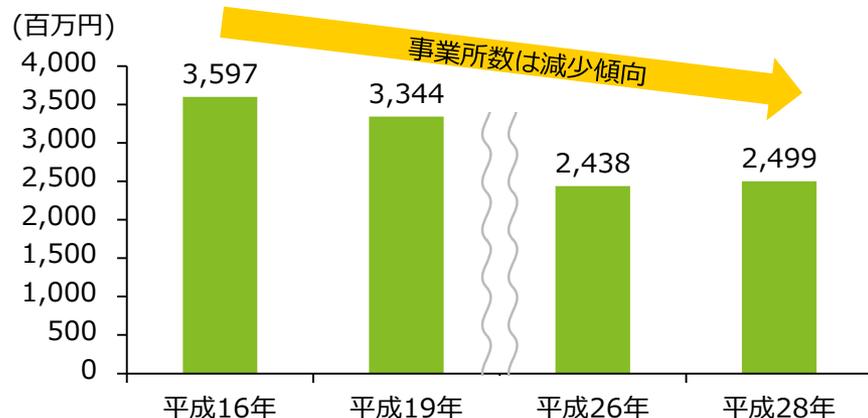


出典) 国土地理院「国土地理院HP 地図・空中写真閲覧サービス」、八王子市「八王子市HP」、東京都公園協会「東京都公園協会HP」を基に作成

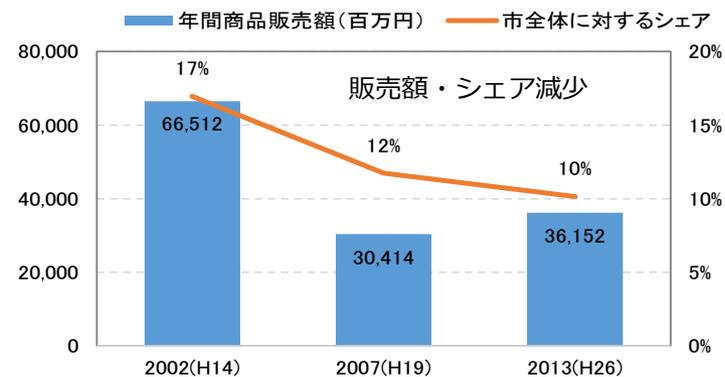
(5) 小売業等の状況

- 八王子市の小売業は事業所数が減少傾向にあるが、年間商品販売額はほぼ同額で推移していることから、特定の小売店へ売上が集中し、小規模店が閉店していることが考えられる。

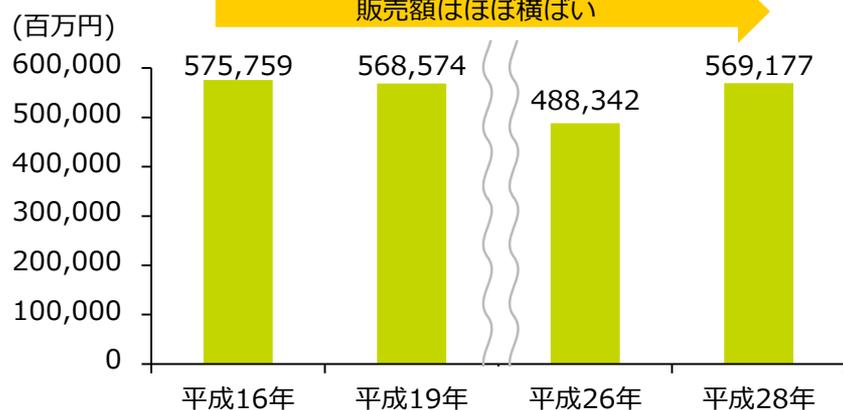
八王子市小売業事業所数の推移



小売業年間販売額



八王子市年間商品販売額の推移



居住区における近隣センターの衰退

近隣センター（昭和46年開業）

- ✓ 初期に開業した近隣センターで、現在は人通りが少なく、店舗も閉まっている所が多い。



出典) 経済産業省「商業統計調査報告」、統計局「経済センサス-活動調査報告」を基に作成

※「商業統計調査報告」は平成16・19年は6月1日現在、平成26年は7月1日現在

※「経済センサス-活動調査報告」は平成28年6月1日現在

出典) 経済産業省「商業統計 商業集積地区別集計」を基に作成
 ※南大沢駅周辺のH19.H26にはラフェット多摩南大沢を含む
 ※商業統計はH26を最後に廃止

～トピックス(1)～

移動販売車サービスの展開

高低差が大きい南大沢エリアにおいて、複数の移動販売車サービスが展開している。

① 京王電鉄株式会社による取組



✓ 自社での移動販売サービス展開

- 2013年より、家事代行サービスの一環として市内での2tトラックによる750品目の移動販売サービスを開始
- 京王ストアで取り扱う生鮮食品や食料品、日用品を店頭と原則同価格で販売
- 2018年より、軽自動車による250品目の移動販売サービスを開始

出典) 八王子市産業振興部産業振興推進課「移動販売開始」

② イトーヨーカドー南大沢における取組



✓ 移動スーパー事業会社との提携によるサービス展開

- 2020年より、(株)とくし丸と提携し、400品目を搭載する軽トラックで移動販売を行う個人事業主オーナーへの販売委託を開始
- 採算確保が難しい移動販売サービスにおいて、小売店、事業オーナー、運営企業の分業によるサービス提供で高い採算性を実現

出典) 八王子経済新聞「イトーヨーカドー、南大沢店で移動スーパー開始とくし丸と連携、買い物難民支援」(2020.5.1)

(6) 小売業店舗・EC事業の動向

- 百貨店の販売額についてはコロナ禍の影響で販売額が落ち込んだが回復傾向。スーパーマーケットについてはコロナ禍以前と比較し各月ともコロナ禍以降一定額上昇している。
- ステイホーム期間に高まったインターネット購入については、食料品では継続的なニーズの高まりがみられる。

小売業の動向（東京都）

■百貨店の月別販売額



出典) 経済産業省「商業動態統計」を基に作成

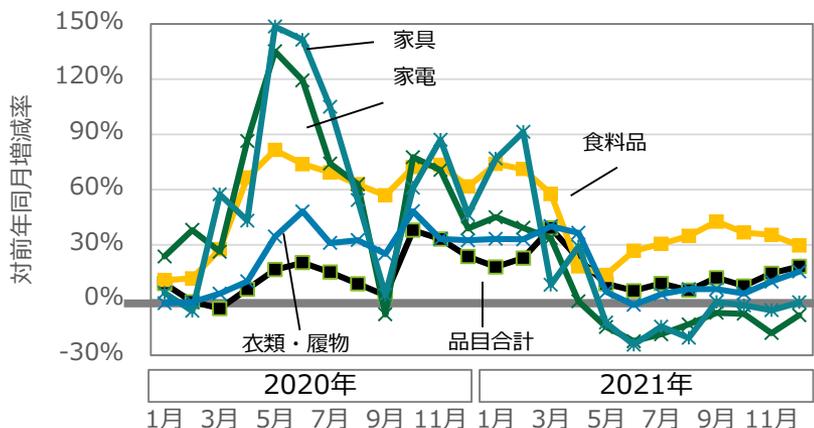
■スーパーマーケットの月別販売額



出典) 経済産業省「商業動態統計」を基に作成

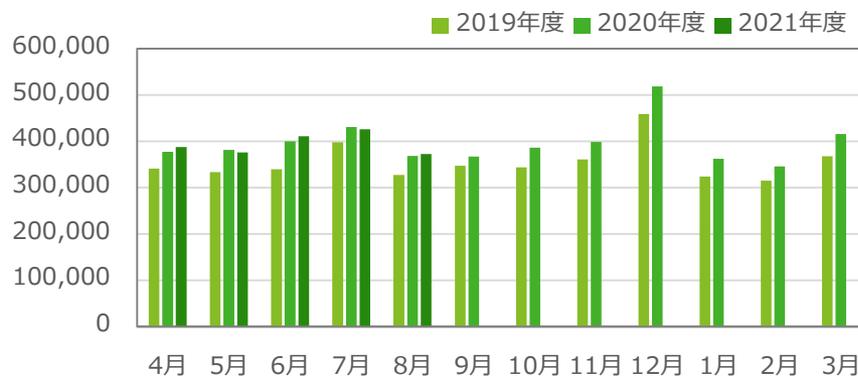
インターネットを利用した購買実績（全国）

■品目別インターネットを利用した支出の増加



出典) 総務省「家計消費情報調査」を基に作成

■宅配貨物の月別取扱個数



※「2021年度」は8月までのデータ

出典) 国土交通省「トラック輸送情報報告書」を基に作成

(8) 南大沢周辺の公園

- 南大沢周辺には複数の公園があり、それぞれが独自の特徴を有している。

上柚木公園



スケールの大きさが 売りの総合公園

- 上柚木公園は、広大な園内に多目的広場や芝生の丘、児童遊園のほか、公認2種の陸上競技場や、高校野球の会場となる野球場などの運動施設を有する総合公園です。遊具のある児童遊園が複数存在し、園内は親子連れやペットの散歩をする人、ジョギングを楽しむ人などで賑わっています。

長池公園



四季折々の道

- 長池公園といえば、長池見附橋が象徴的ですが、豊かな自然を感じられるのも魅力の一つです。長池公園自然館（ネイチャーセンター）には、訪れた時期に楽しむことができる動植物の情報を掲載している「いまここ情報マップ」が設置されています。

小山内裏公園



多摩丘陵の

自然を味わうならここ

- 多摩ニュータウン開発のなかで、10年前と変わらない地形と湧き水豊かな自然を残しているのが小山内裏公園です。東京ドーム約10個分の敷地の中には、多摩丘陵に特徴的な雑木林で覆われた広大なサンクチュアリ（自然保護区）を有し、多様な動物性が生息しています。バーベキュー場や大型のすべり台、広場もあり、老若男女が自然の息吹を感じながら楽しむこともできる公園です。

富士見台公園



自然の中の舞台

- 富士見台公園は広大な原っぱや桜が自慢の公園です。公園中央部の開けた場所に立地する中央広場へ降りる階段は幻想的な雰囲気醸し出しています。この広場を市民や学生、団体などが舞台として利用する事で南抑えるような、新たな文化発信拠点になるのではないのでしょうか。

2-4 情報の現況

(1) 混雑や動態情報の提供

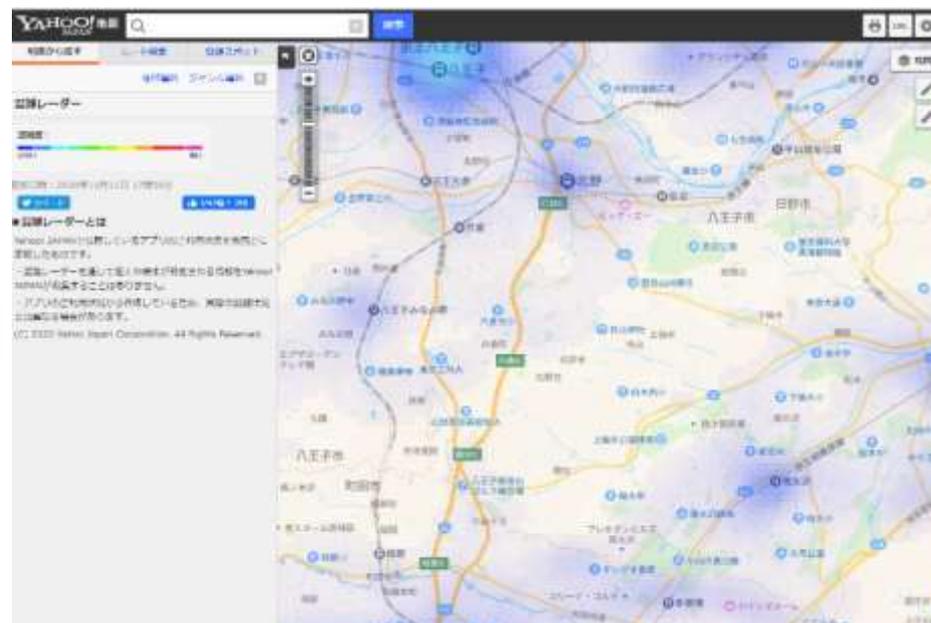
- 携帯電話の基地局情報やスマートフォンアプリの利用情報等を匿名化し、移動情報や属性情報を基にした観光動態の解析等に利用されている。

■メッシュ別の人の混雑状況公開例（携帯基地局情報）



出典) ドコモ・インサイトマーケティング「モバイル空間統計HP」

■ヒートマップによる混雑状況公開例（スマートフォンアプリ利用状況情報）



出典) Yahoo「混雑レーダーHP」

■位置情報を用いた観光動態分析のイメージ

■市町村間周遊分析



出典) KDDI「KDDI HP」

(2) 鉄道、バス情報の提供

- 京王電鉄では、スマートフォンのアプリを活用し、運行電車別の混雑状況を予測し、公開している。
- 京王バスでは、駅前バスターミナルやバス停において、案内板等により路線や時刻の情報を提供しているほか、WEB等によりバス接近情報を公開している。

■ 鉄道内の混雑



※混雑度表示は株式会社ナビタイムジャパンのサービスを利用。リアルタイムの表示ではなく、予測データをもとに、各電車の停車駅ごとの混雑度を見る化したもの

出典) 京王電鉄「京王電鉄HP」

■ 駅前バスターミナル案内表示



■ 各バス停の時刻表（駅前）



■ 各バス停の時刻表（複数系統発着）



■ バス接近情報



出典) 京王バス「バスナビHP」

各バス停にQRコードを掲載しており、スマートフォンでバス接近情報をリアルタイムに確認できる。

出典) 京王電鉄広報公式 ツイート (2021.4.20)

一つのバス停に8系統の情報が掲載されている。



(3) 交通情報のオープン化や統合

- 東京都交通局では「公共交通オープンデータセンター」にてオープンデータを公開している。
- 京王電鉄では、MaaSの実証実験として2021年1月に「Tama-GO」サービスを開始している。

■ リアルタイムデータのオープンデータ

公共交通オープンデータセンターでは、公共交通オープンデータ協議会に参画する交通事業者のデータを、一般の開発者やICTベンダー等にワンストップで提供する。



東京都交通局が公開しているデータ（2023/3/14現在）

都営バス	<ul style="list-style-type: none"> バス停情報 バス路線情報 バス停時刻表 バス時刻表 	<ul style="list-style-type: none"> バスロケーション情報 バス運賃情報 バス関連情報
鉄道 (都営地下鉄、東京さくらトラム、日暮里・舎人ライナー)	<ul style="list-style-type: none"> 運賃情報 時刻表 列車ロケーション情報 路線系統情報 	<ul style="list-style-type: none"> 駅情報 駅時刻表 乗降客数情報 運行情報
その他	<ul style="list-style-type: none"> 鉄道画像情報 	

■ 「Tama-GO」サービス

交通利便性向上・生活利便性向上・沿線の魅力発信を目的に、スマートフォンユーザー向けに主に4つのサービスを提供している。

- 1 Webチケットの販売**
Google PayやApple Walletと連動した、バスの一泊全線乗り放題、沿線施設の割引チケットを提供。
- 2 複数交通手段の予約**
京王ライナー等の鉄道予約だけでなく、高速バス予約、タクシー配車、シェアサイクルやレンタカー、バスツアーの予約が可能
- 3 デジタルマップの提供**
多摩エリアや高尾山エリアのおすすめ観光スポットを地図上に表示。検索も可
- 4 リアルタイム経路検索**
京王グループ、JR東日本、東京都交通局が提供する公共交通機関の最新の遅れを加味した「リアルタイム経路検索」が可能。乗車予約もワンストップで可能。

出典) 京王電鉄HP

(4) 店舗・各施設情報の提供

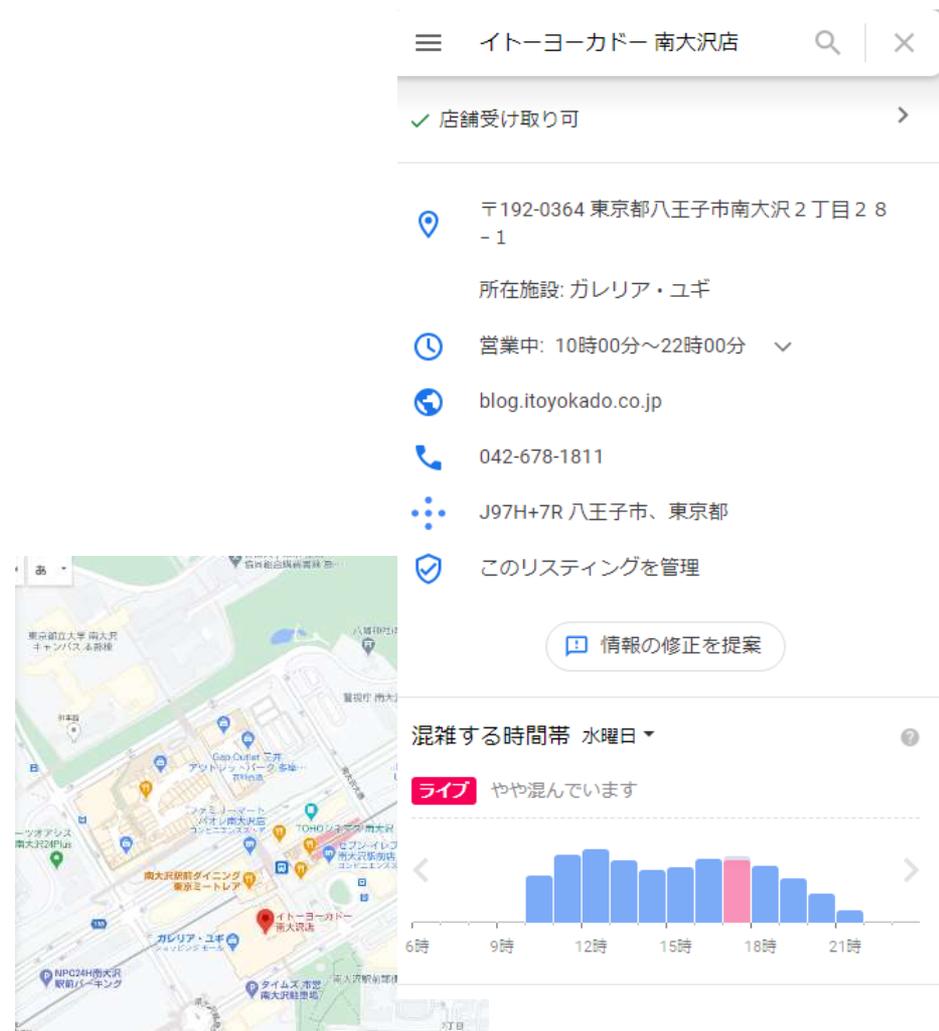
- ・ 駅周辺の幾つかの店舗では、民間サービスを活用して、日時別の混雑情報を公開している例もみられる。
- ・ また、地図検索サービスを活用した時間帯別の混雑状況を公開している例もみられる。

■ 南大沢駅周辺施設内の混雑状況



出典) Unerry 「お買い物混雑マップ」

■ 地図検索サービス独自の時間帯別の混雑情報



出典) Google 「GoogleMap」

(5) コミュニティサイト

- 八王子市が主導となりコミュニティサイト（はちコミねっと）を立ち上げ、「こども」をはじめ13分野のコミュニティの情報を公開している。

八王子市のコミュニティサイト



令和5年2月14日現在、
288団体が公表されている

コミュニティのカテゴリ

- 健康福祉
- 文化・スポーツ
- 観光・地域振興
- 環境
- 防災安全
- 人権・平和
- 国際
- こども
- 情報・科学技術
- 経済
- NPO支援
- 町会・自治体
- その他

■ 「こども」のコミュニティ例

公開日：2023年02月11日 **学術・文化・芸術・スポーツ**

はちコミねっと **長房民以同好会**

活動目的：
（1）会員間の関係対局による協力向上と親睦（2）郷土（女性全体）に回響を散らす、社会交流を...

公開日：2023年02月09日 **食生活**

はちコミねっと **若葉料理グループ**

活動目的：
・家庭料理を充実し、健康で幸せな日を送るため、異世代交流による食文化の伝承。

公開日：2023年02月04日 **健康福祉**

はちコミねっと **特定非営利活動法人おさふく**

活動目的：
47の法人は、ひとり暮らし高齢者及び夫婦のお寡婦若者等を対象に、情報通信技術（ICT）を...

公開日：2023年01月28日 **健康福祉**

はちコミねっと **特定非営利活動法人八王子市レクリエーション協会**

活動目的：
団員1名、不特定多数の市民を対象に、事業を行い、抱負者や関係者の賛成に努め、市民の余暇生活の充実と振興を...

■ 「健康・福祉」のコミュニティ例

公開日：2023年02月07日 **学術・文化・芸術・スポーツ**

はちコミねっと **東方ベース**

活動目的：
東方地区の活力向上にこの法人は、東方地区の豊かな自然環境や歴史遺産を保全しつつ、空気を、研...

公開日：2023年02月04日 **健康福祉**

はちコミねっと **一般社団法人WILL 就労継続支援B型事業所 Re（アールイー）**

活動目的：
障害があっても希望を持ち、自己実現の発揮や社会の干渉での活動を目指すよう働きかけや支援を...

公開日：2023年01月29日 **健康福祉**

はちコミねっと **県会**

活動目的：
畑やその周辺にある資源を最大限活用し、多くの職がかりの中で「産で出会う遊びと暮らし」の価値を...

公開日：2023年01月26日 **健康福祉**

はちコミねっと **八王子朗読の会 “灯”**

目的の不自由な方に目録するボランティアです。

(6) オフラインのコミュニティスペース

- 住民が自治的にコミュニティを回せるような場所と仕組みを整える取組もあり、自発的な活動が生まれている。

コミュニティカフェの概要

土台の 仕組み	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニティカフェの設置（コーヒー 1 杯200円で飲めるような場） • スタッフは住民(ボランティア)。経営は自治組織が担う
住民の 参画	<ul style="list-style-type: none"> • 常にふらっと立ち寄れ、常駐のAさんや常連のBさんがいるとわかっている“居場所”として、人が集まる • URの担当者がおすすめるより、顔なじみになって信頼された住民同士がおすすめた方が、商材や活動に興味を持ってもらえる • 客とスタッフの垣根がない空気で、客からスタッフに挑戦する意欲を発展させやすくハードルも低く感じられる
活動の 継続	<ul style="list-style-type: none"> • 物理的なカフェがあることで常に様々な層の住民が集まり、イベントがなくても人を活動に巻き込みやすい • 責任やルールをほとんど定めず、自由にやってもらうことで、意欲を維持させる • 自治組織にカフェ運営を任せることで、継続的に活動することの意欲付けをしている
仕組みの 維持	<ul style="list-style-type: none"> • コミュニティ運営のための資金繰りだと言うと自治組織にとって責任が重すぎると感じられる場合もあるが、カフェ運営の委託というミッションの体にする事で、資金管理を伴うコミュニティ自治のハードルを下げている

コミュニティカフェの様相



(7) ポイントサービス

- 高齢者健康増進に向けた大規模実験として、60歳以上の方を対象にポイントを付与する取組も行われている。

ポイントサービス「てくポ」概要

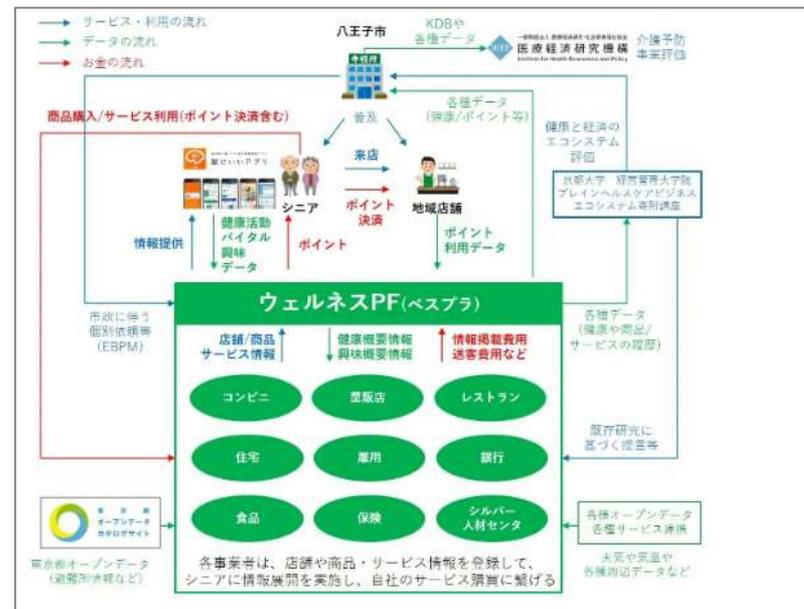
八王子市在住の60歳以上の方に対し、歩行、バランスの良い食事、脳トレ、ボランティア活動等でポイントがたまるサービスをスマートフォンアプリにて提供。ポイントは市内の特定の店舗での利用のほか、PayPayポイントに変換可能。



出典) 八王子市「てくポを始めた方のページ」

実証実験概要

「令和3年度 東京都次世代ウェルネスソリューション構築支援事業 事業化促進プロジェクト」に採択された事業「脳にいいアプリと健康ポイントを活用した持続可能なウェルネスプラットフォーム構築」の実証実験として、官民が参加し2022年11月から東京都八王子市にて実施。



出典) 株式会社ベスプラ「ウェルネスプラットフォーム」に関するプレスリリース

(8) 5G等の通信インフラ (1/2)

- 5Gの通信インフラにおいては、通信事業者各社により南大沢地域における利用可能エリアが拡大しつつある。
- 5Gの利用においては、高容量通信を用いた遠隔監視による自動運転タクシーの実証走行、XR体験デモ等、様々な地域にて事業実施やそれに向けた実証が行われている。

■ 通信事業者による南大沢駅周辺の5G対応状況 (※2023.3現在)

NTTdocomo



出典) NTTdocomo 「NTTdocomo HP」

KDDI



出典) KDDI 「KDDI HP」

Softbank



出典) SoftBank 「SoftBank HP」

■ 5Gを活用した自動運転実証実験

走行ルートと実験車



出典) KDDI 「KDDI HP」

■ XR体験



出典) 東京都 都政の構造改革 (シン・トセイ) HP

(8) 5G等の通信インフラ (2/2)

- 西新宿エリアでは、5Gのアンテナを搭載したスマートポールを先行整備し混雑情報・環境情報を取得している。

■ 5Gアンテナ搭載のスマートポール

サイネージ型



ポール型



■ スマートポールの設置場所 (R4.3末)

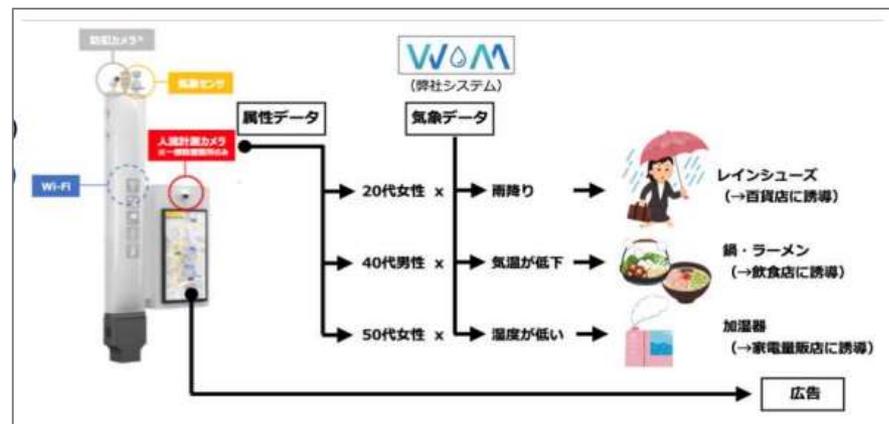


■ スマートポールを利用したサービス事例

- 西新宿に関係する方向けにクーポン等を配信する仕組みを構築し、地元密着型の情報発信を通じた地域振興を目指している



- 気象データとスマートポールサイネージ閲覧者の属性データを用い、天気やサイネージ閲覧者の属性等に合わせた効果的な広告を掲出し、地域振興を目指す



出典) 西新宿エリアにおけるスマートポールを活用したプロジェクトの採択について (2022.11)、東京都「令和3年度スマートポール先行・試行設置及び検証事業 検証結果報告書」(2022.3)

(9) ローカル5Gの整備

- 現在、都立大においては、ローカル5Gが整備されるとともに、次世代AI・IoT・ロボティクス・XR等の先端分野において社会実装が期待される研究が始まっている。

■東京都立大学におけるローカル5Gの各種取組内容

- スマート東京実施戦略の「ローカル5Gの整備」に基づき、令和3年1月からローカル5G環境を活用した研究を開始
 - ✓ 社会実装型研究（社会実装が期待される応用的研究）
 - ✓ 挑戦型研究（将来の課題解決に資するチャレンジングな基礎的研究）
- 同年8月からローカル5G環境を民間企業や研究機関等に実証フィールドとして提供する取組を開始提供



■ローカル5Gを利用した研究・活用事例について

▶ 都立大における研究テーマ例 「ARゲームで楽しく単独移動を支援するAI車椅子システム」

- AIが路面の段差や起伏を即座に判別し、車椅子利用者の安全・安心な移動をサポート
- ゲーム感覚で、楽しく外出できる仕組みを導入

AIが安全・安心な外出をサポート



ARゲームを取り入れ、外出が楽しめるようサポート



車椅子使用者の
社会参加を推進

▶ 企業等による活用例 「リアルタイムVR配信」

VR視聴が可能なヘッドセットを用いて、離れた場所においてもその場にいるかのような体験ができるリアルタイム配信を実施



(10) オープンデータ

- 東京都は14分野の公共データを一元的に検索・ダウンロード可能なカタログサイトを公開し、オープンデータの活用を推進している。
- 八王子市は保有している18分野の公共データを二次利用可能なルールで公開しており活用拡大の余地がある。

東京都のオープンデータ

- 防災・災害計画関連
- 治安関連
- まちづくり関連
- 人口減少少子高齢化関連
- 医療・福祉関連
- 生活関連
- 税金関連
- 観光関連
- オリンピック パラリンピック関連
- 芸術文化関連
- 産業雇用創出関連
- 環境関連
- 交通情報関連
- その他

東京都のオープンデータに関するポリシー

本サイトに存在する著作物の著作権は、「注」があるものを除いて、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス表示 4.0 国際のもとでライセンスされています。

従って、コンテンツは、本利用規約以外の別の利用ルールが個別に適用されるコンテンツを除き、どなたでも本利用規約に従って複製、公衆送信、翻訳・変形等の翻案等、自由に利用できます。商用利用も可能です。

出典) 東京都「オープンデータ カタログサイト」を基に作成

八王子市のオープンデータ

- 教育関連
- 画像
- 統計八王子関連
- 人口関連
- まちづくり関連
- インフラ関連
- 防災関連
- 防犯関連
- 交通関連
- 子育て関連
- 市政（組織・議会等）関連
- 経済関連
- 環境関連
- 保健衛生関連
- 福祉関連
- 八王子基礎データ集
- 予算の概要（当初予算）
- 主要な施策の成果・事務報告書

八王子市のオープンデータに関するポリシー

行政が保有している公共データ（以下、「データ」と言います。）を二次利用可能なルールで公開し、市民や企業等が自由に編集、加工など、利活用できる取組であり、その効果として、市民生活の利便性向上や新たなビジネスの創出等が期待されるものです。

出典) 八王子市「八王子市HP」を基に作成

～トピックス（2）～

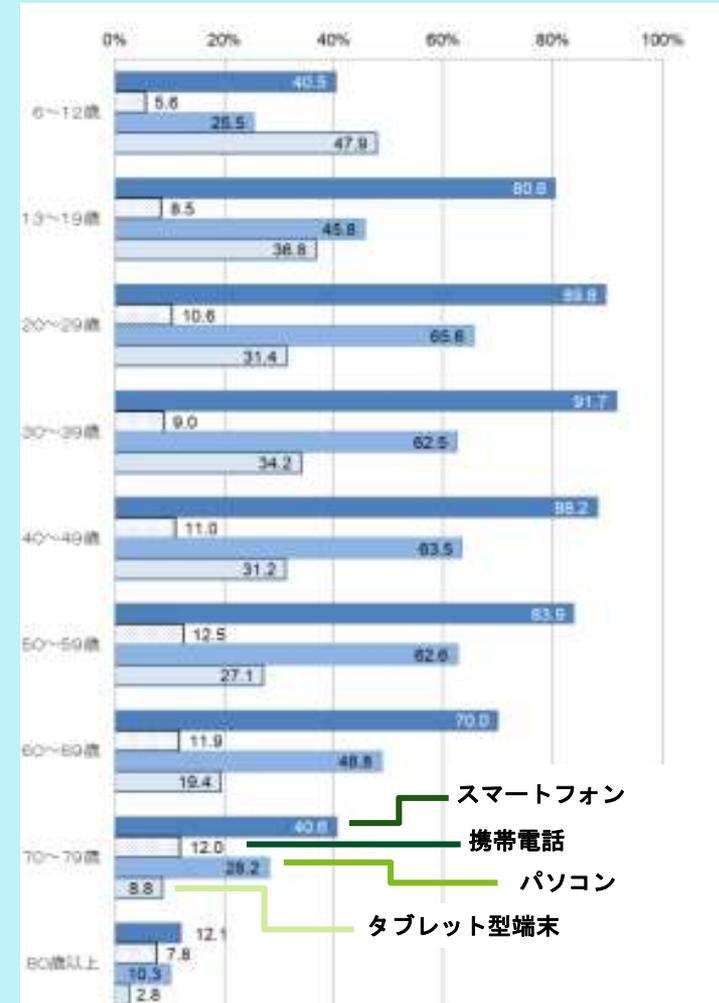
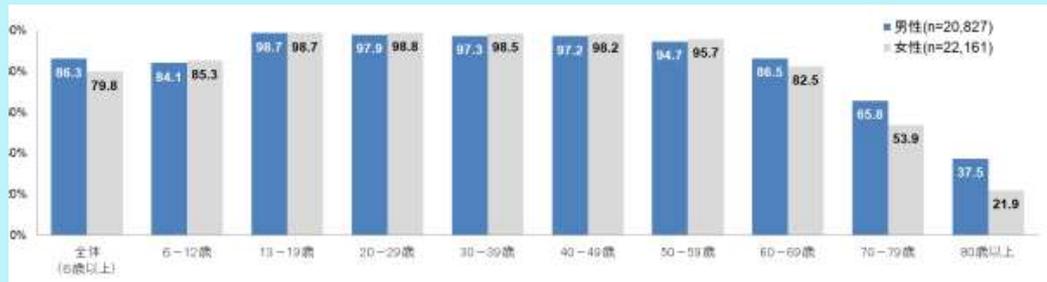
高齢化とインターネット利用

- インターネットの利用割合は、他年代に比べ70歳以上で低下する。
- 多くの年齢層でインターネットの利用機器はスマートフォンの割合が最も高い。

■年齢階層別のインターネット利用割合（全国調査）

■年齢階層別の主なインターネット利用機器

✓ 高年齢層でのインターネット利用割合は70歳以上の高齢者で低い

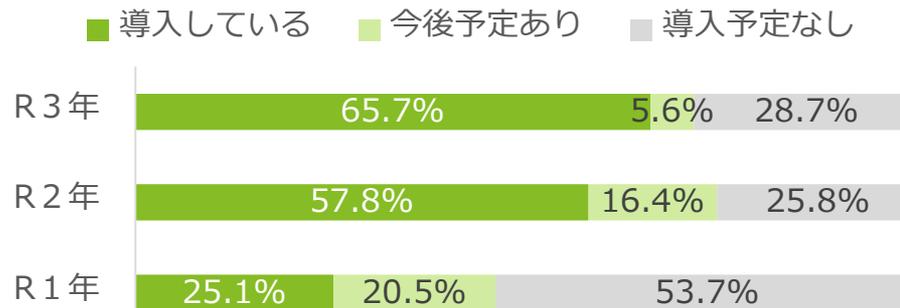


2-5 その他の現況

(1) 新たな働き方と国際化

- コロナ禍の影響により、本来の通勤先以外で業務を行うテレワークが増加している。
- テレワーク時において利用可能なサテライトオフィスやシェアオフィスは、南大沢では2軒立地している。
- 東京都立大学の留学生数は、コロナ前までは増加傾向にあったが、コロナ禍以降600名前後で横ばいとなっている。

■テレワークの導入状況

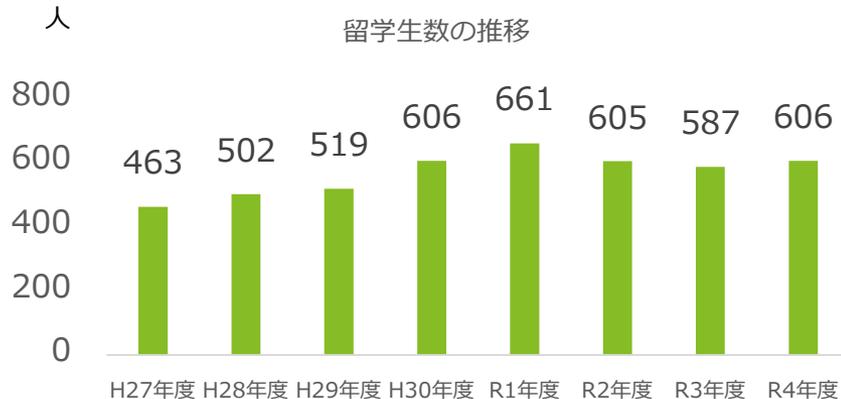


都内に所在する従業員数が30人以上の企業10,000社

- ・ 令和3年 令和3年11月実施 回収率2,204社
- ・ 令和2年 令和2年6月実施 回収率20.3% (回答数2,034社)
- ・ 令和元年 令和元年7月実施 回収率20.3% (回答数2,068社)

出典) 東京都産業労働局「テレワーク導入実態調査」を基に作成

■東京都立大学の留学生数



出典) 東京都立大学「東京都立大学HP」を基に作成

■南大沢のサテライトオフィス

TiNK Desk 多摩南大沢駅前

<場所>

- イトーヨーカドー
南大沢店
(ガレリア・ユギ)

<利用形態>

- 個人利用可



ワークスタイリングSOLO 三井アウトレットパーク多摩南大沢店

<場所>

- 三井アウトレット
パーク多摩南大沢店

<利用形態>

- 法人単位で契約



出典) 多摩ニュータウン開発センター「多摩ニュータウン開発センター HP」、
WORK STYLING「WORK STYLING HP」

(2) 3Dデジタルマップ (東京都)

- 3Dデジタルマップと都市活動の各種ビッグデータ（人流・交通状況・防災情報等）と合わせ、情報の可視化やシミュレーション等により、防災情報の高度化や次世代モビリティとの連携サービスを提供している。

■ 3Dデジタルマップ

<3Dデジタルマップのイメージ>



<ユースケースのイメージ>



出典) 東京都「スマート東京実施戦略~令和3年度の取組~」(2021.3)

■ 南大沢駅周辺の 3Dデジタルマップ

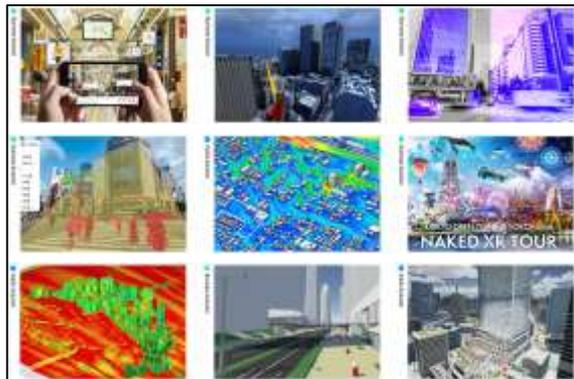


出典) 東京都「デジタルツイン実現プロジェクト」(東京都デジタルツイン3Dビューア(β版)を一部加工)

(3) 3Dデジタルマップ（国土交通省）

- 国土交通省が進めるプロジェクトPLATEAU（プラトー）は3D都市モデルのオープンデータ化プロジェクトであり、ユースケース開発・情報発信によるエコシステム構築を主眼に推進する、リーディングプロジェクトである。

実証企画・マネジメント



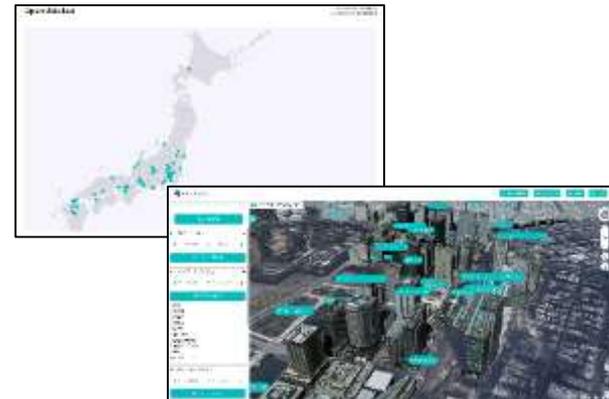
- インフラ管理、モビリティ、観光など3D都市モデルが価値を齎す各産業の計19分野に対して、3年間で75ケースのユースケースを開発・実証
- 3D都市モデル活用促進のために、実証成果・効果検証をまとめた技術検証レポートを公開

市場の惹起



- オウンドメディアを立上げ各分野のリーダーや教授等著名人との対談や開発事例をHPにて公開しブランディング（関係が薄い市民が見ても知的好奇心をあおるコンテンツを提供）
- より多くの企業の参加を募るために、分科会を運営（200超の自治体・企業が会員）

ユーザビリティ・利用価値向上



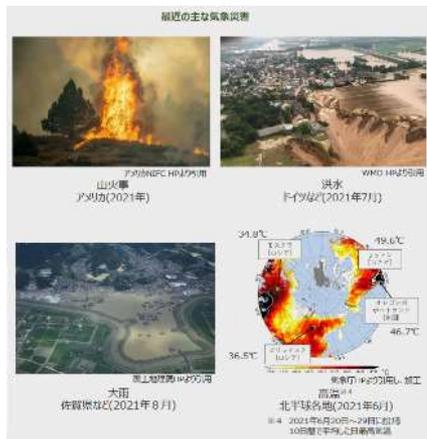
- 2022年度、全国120都市の3D都市モデルのオープンデータ化を予定
- PLATEAU VIEW Appにより、ブラウザからも容易に3D都市モデルを利用することが可能

(4) 低炭素なまちづくり

- CO₂排出量の増加に伴い、異常気象等の気候変動影響が地球規模で増大している。
- 世界が気候危機に直面する今、東京もエネルギー・資源の利用に大きな影響力を持つ責務として、2050年までに、気温上昇を1.5℃に抑える「世界のCO₂排出実質ゼロに貢献する『ゼロエミッション東京』の実現」を目指す。

■ 気候危機の一層の深刻化

- 気候変動などによる災害の数は2021年8月のWMO（世界気象機関）の報告によると直近50年間で5倍
- 世界各国において、毎年のように熱波や山火事、洪水や台風、豪雨等、記録的な自然災害が発生。気候変動の影響は人々の身近な生活領域にまで及ぶ。



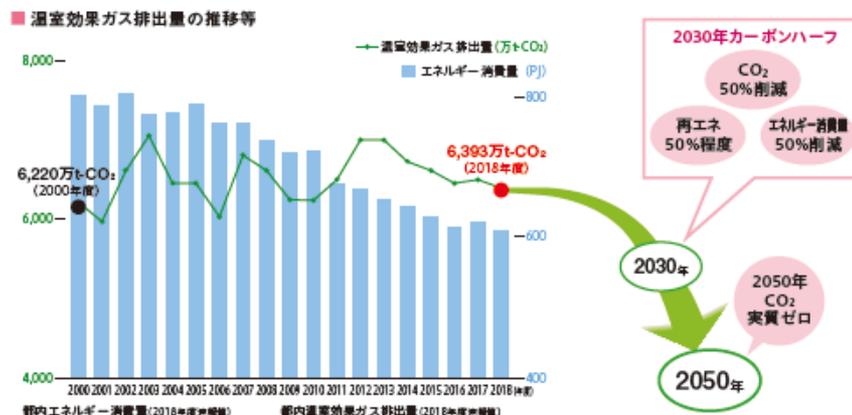
出典) 東京都「2030年カーボンハーフに向けた取組の加速」(2022.2)

■ 2030年カーボンハーフに向けた主要目標

- ゼロエミッションビル等の拡大
都内温室効果ガス排出量(2000年比)
0.2%減(2019年度速報値) →50%削減(2030年)
- 再生可能エネルギーの基幹エネルギー化
再生可能エネルギーによる電力利用割合
17.3%(2019年度) →50%程度(2030年)
- 水素エネルギーの利用拡大
水素ステーションの整備
22か所(2020年度) →150か所(2030年)
- ゼロエミッションビークル(略称: ZEV) の普及促進
乗用車新車販売ZEV割合
2.3%(2020年度) →50%(2030年度)

■ 2030年に向けた社会変革のビジョン「カーボンハーフスタイル」

- 2050年実質ゼロに向けては、今後10年間の行動が極めて重要との認識の下、東京都は、2030年までに都内温室効果ガス排出量を50%削減(2000年比)する「カーボンハーフ」を目指す。



出典) 東京都「ゼロエミッション東京戦略2020Update & Report」(2021.3)

(5) 再エネシェアリング

- 東京都では、令和3年度から令和6年度までの期間で再生可能エネルギーの自家消費を促進するとともに、太陽光発電設備（PV）、蓄電池、再エネ由来水素設備及びEV等を遠隔で最適制御するVPPの仕組みを活用した「地域における再エネシェアリング推進事業」を南大沢で実施している。

■ 「地域における再エネシェアリング推進事業」について

平常時にはPV（太陽光発電設備）で発電した電気を設置施設やEV等に利用し、災害時は自立分散電源や蓄電池として電力供給を行う事業を実施中



電気自動車（EV：Electric Vehicle）

平常時には、太陽光発電設備で発電した再生可能エネルギーをEVに充電し、需要の調整力としても活用。災害時には動く蓄電池として活用しレジリエンスを向上



EV充電器

推進事業では充電だけではなく放電もできるタイプの機器も導入することで、平常時にはEVへの充電や放電のタイミングの最適運転。災害時にはEVに蓄積されている電気を利用可能にすることでレジリエンスを向上



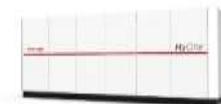
太陽光発電設備（PV：Photovoltaic Power Generation）

再生可能エネルギーである太陽光を活用して発電する設備。平常時には、太陽光発電設備の発電量等に合わせて最適運転し、災害時には自立分散電源として電力供給を行うことでレジリエンスを向上



蓄電池

充電電を繰り返し使用できる電池設備。平常時には、需給の状況にあわせて充電することで調整力として活用。災害時には、太陽光発電設備の併用により、充電しながら電力を供給しレジリエンスを向上



写真提供：東芝エネルギーシステムズ株式会社

再エネ由来水素設備

太陽光発電設備等で発電した再生可能エネルギーを水素に変換して保存し、電力が必要な際に純水素燃料電池で電力に変換して供給する設備。平常時には、水素による長期保存や需給の状況に合わせた調整力として活用。災害時には貯蔵した大容量の水素による電力供給を行いレジリエンスを向上

(6) 防災と情報

- 災害時、救援物資の配送や被災状況の確認の先端技術の適用による実証を行う。
- 緊急地震速報、津波警報等、携帯電話等に配信される緊急速報メール等で、国から住民まで瞬時に伝達する。

■ 台風など被害時の輸送や被災状況把握

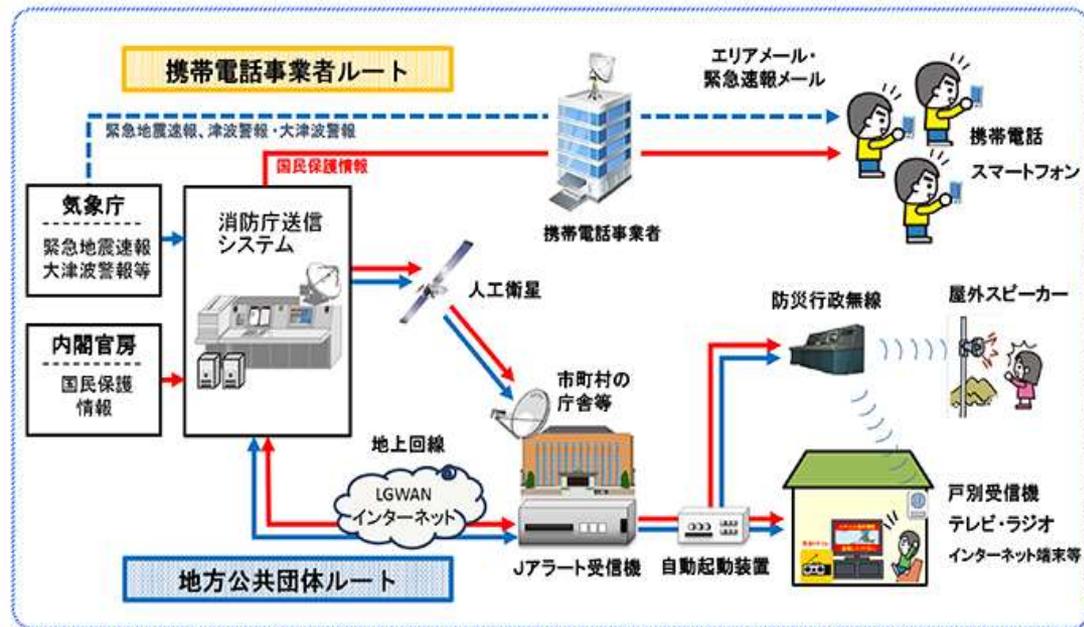
災害後の通行困難時等にドローンによる救援物資の輸送等の実証



出典) 東京都「東京都災害対策本部」(2019.10)

■ Jアラート (全国瞬時警報システム)

緊急地震速報、津波警報等、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、携帯電話等に配信される緊急速報メール、市町村防災行政無線等により、国から住民まで瞬時に伝達



出典) 消防庁HP